

〔No. 12〕

次の a ～ e の文は、公共測量における水準測量について述べたものである。明らかに間違っているものだけの組合せはどれか。次の 1 ～ 5 の中から選べ。

- a. 1 級及び 2 級水準測量におけるレベルの点検調整は、観測着手前及び観測期間中おおむね 10 日ごとに行うものとする。
- b. 1 級水準測量においては、観測の開始時、終了時及び固定点到着時ごとに、1 ℃単位で気温を測定するものとする。
- c. 直接水準測量の最大視準距離は、水準測量の等級区分によらず、機器の性能によって定められている。
- d. 標尺は 2 本 1 組とし、往路及び復路の観測において標尺を交換するものと定められているが、これにはレベルの視準軸の傾きに起因する誤差を消去する目的が含まれている。
- e. 1 級水準測量においては、標尺の下方 20 cm以下を読定しないものと定められているが、これは地面付近の大気の屈折による誤差の影響を小さくするためである。

- 1. a, c
- 2. a, e
- 3. b, d
- 4. b, e
- 5. c, d